

宮古島警察署協議会 議事概要

開催年月日	令和2年3月12日(木)17:00~18:15	
開催場所	宮古島警察署	
出席者	協議会委員 (8名)	謝花 浩光、池間 仁、羽地 芳子、喜屋武 文代 佐久川 英雄、多良間 隆、砂川 春美、豊見山 京子
	警察署 (9名)	署長、副署長、各課長等
議事概要	<p>1 会長挨拶</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>3 管内概況説明</p> <p>4 協議：宮古空港の駐車問題について</p> <p>委員：宮古空港は、警察の取締りの効果もあり、以前と比べて違法駐車が減ってきている。また、有料駐車場の無料時間が短いため、時間延長の要請をしてもらいたい。</p> <p>警察：宮古空港ターミナルビル管理者が出席する会議で、違法駐車対策として、時間延長を提言している。</p> <p>委員：那覇空港のように立体駐車場であれば、駐車スペースも確保されるところと考えている。当署協議会からも空港管理者への提言を検討している。</p> <p>警察：警察からも改善に向けて同様な提言が可能か検討したい。</p> <p>委員：宮古空港の二輪車専用駐輪場に、宮古島市以外のナンバープレートが付いたオートバイのほか、自転車が長期間放置されている。これらを撤去すれば駐車スペースの確保が可能ではないか。</p> <p>警察：空港ターミナルビルと連携して対応するほか改善に向けて申し入れ等も検討したい。</p> <p>委員：そのほか空港敷地内に広い芝生の広場がある。 同スペースの駐車場への変更が可能かを提案してもらいたい。</p> <p>警察：宮古空港ターミナルビルとの会議の席上でも駐車場拡大について討議・協議を行っているところである。 委員各位の意見・提言も踏まえ違法駐車改善に向けて、空港ターミナルビル等の関係機関と連携の上、継続して対応していきたい。</p> <p>5 その他提言等</p>	

議事概要

委員：全国的に高齢者ドライバーによる交通事故の発生していることにより運転免許証の自主返納に取り組んでいると思うが、宮古島における運転免許証自主返納の現状を伺いたい。

警察：当署管内では平成30年は142件、令和元年は174件が自主返納されており、自主返納制度の浸透により増加している。

委員：携帯電話を使用しながら運転するいわゆる「ながら運転」に対する罰則が強化されたが、宮古島における現状を伺いたい。

警察：当署管内におけるいわゆる「ながら運転」については、昨年の同期比と比べて検挙件数は半減している。

要因の一つとしてドライバーの意識の高まりが上げられる。

委員：宮古島警察署へ組織犯罪対策課が設置されるが、宮古島における現状を伺いたい。

警察：現時点で公表資料がなく、詳細のお答えは差し控えるが、準暴力団が当署管内で活動している実態を把握し、情報収集を継続中である。

今後とも準暴力団等の反社会的勢力については官民一体で社会生活、経済活動からの排除に向けた対策を進めてまいりたい。

以上